

国民の声が生きる新しい政治を



かわかみ
日本共産党 川上ひとし

1956年1月22日生(58歳)

消費増税、集団的自衛権、原発再稼働——民意を無視し暴走を続ける安倍政権に怒りと批判が大きく広がっています。あなたの一票で暴走をストップさせ政治を変えよう。日本共産党をのばせば政治は動きまわります。「政治を変えたい」との思いを、日本共産党と私、川上ひとしに託してください。

消費増税、集団的自衛権、原発再稼働——民意を無視し暴走を続ける安倍政権に怒りと批判が大きく広がっています。あなたの一票で暴走をストップさせ政治を変えよう。日本共産党をのばせば政治は動きまわります。「政治を変えたい」との思いを、日本共産党と私、川上ひとしに託してください。

日本の政治の「5つの転換」を

「消費税に頼らない別の道」を提案します

●富裕層と大企業への優遇をあらため「能力に応じた負担」の原則をつらぬく税制改革をすすめます。

●大企業の内部留保の一部を活用し、国民の所得を増やす経済改革で税収を増やします。

「格差拡大」の暴走ストップ

くらし第二で経済たてなおす

●人間らしく働ける雇用のルールをつくりまわす。

●連続削減ストップ、暮らしを支える社会保障に。

●TPP交渉からの撤退、農林水産業、中小企業と地域経済を振興します。

「戦争する国」づくり許さない

憲法9条生かした平和外交を

●集団的自衛権の「閣議決定」撤回、秘密保護法の撤廃を求めます。

●9条の精神に立った平和の外交戦略で、北東アジアの平和と安定を築きます。

再稼働ストップ

「原発ゼロの日本」へ

●無条件な原発再稼働進行、原発輸出に反対します。

●再生可能エネルギーの大幅導入へ抜本的転換を。

●すべての原発被害者に国と東電の責任に必要な支援を。

●住民合意のない最終処分計画は白紙撤回に。

新基地建設は中止を

基地のない平和な島へ

●新基地建設ストップ、普天間基地の無条件撤去を。

●オスプレイ配備の撤回を要求し、オスプレイの全国展開に反対します。

未来に責任を負う政党、それが日本共産党です

●綱領という未来への確かな羅針盤を持つ政党です

安倍政権の暴走に真正面から対決するだけでなく、国民の立場で建設的な提案ができるのも根本には、綱領の力があるからです。

●たしかに歴史を持つ党こそ、未来をひらく先頭に立てます

党をつくって92年。ひとすじに反戦平和をつらぬいてきた政党の存在意義にかけて、歴史を偽造する逆流や戦争への道は許しません。

●企業・団体献金禁止、政党助成金の廃止を

企業・団体献金も、政党助成金も受け取らず、財政も、一人ひとりの国民に支えられて活動する唯一の政党です。

比例代表は
日本共産党と
お書きください

●政策の詳細はホームページ <http://www.jcp.or.jp/>

川上ひとし略歴 ●1956年佐野市生まれ。葛生小・中・足利学園高卒。●東武鉄道。党南部地区副委員長、県委員。

消費税10%はキッパリ中止に あなたの一票を川上ひとしと日本共産党へ

景気回復、この道しかない。



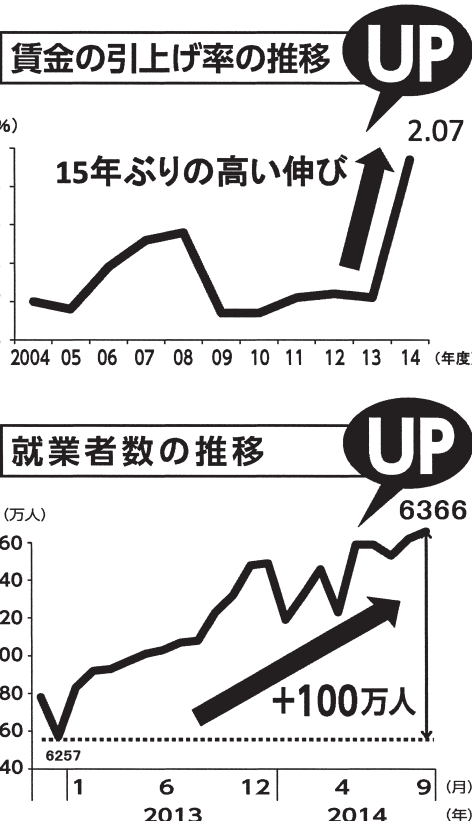
もてぎ
自民党 茂木としみつ

昭和三十年十月七日生(五十九歳)

自民党選挙対策委員長 元経済産業大臣

1 景気回復に最優先

安倍政権の発足から2年。経済産業大臣として、アベノミクス三本の矢の経済政策に全力で取り組み、わが国経済は確かな回復を見せてきました。15年続いたデフレは解消に向かい、日本の国際的地位も向上し、様々な経済の好循環が生まれつつあります。



2 地方の創生

今回の選挙で、国民の皆様からの支持を頂き、より大胆な政策運営により、ものづくりをはじめ日本の力強い成長力を向上させ、全国津々浦々まで景気回復の実感を行き届けていきたいと思えます。農業や中小企業・小規模事業者対策にも万全を期します。

3 選挙の争点

内政外交ともに混乱を極め、デフレ、経済の低迷が続いた民主党政権の3年数か月を経て、自民党への政権交代から2年。今、日本には明るい兆し、希望が見えて来ました。混沌の時代に逆戻りするの、この道しかない」との信認を得て、日本を前に進めるのか、国民の皆様、地元の皆様にご判断頂く総選挙です。

日本の未来、地域の発展に向け、「景気回復、この道しかない。」と自民党と茂木としみつはまっすぐ前進していきます。

●略歴●

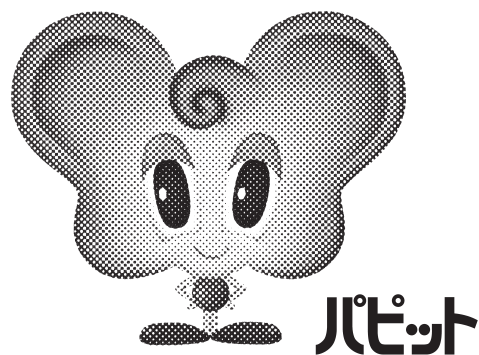
- 1955年10月7日 栃木県足利市生まれ(59歳)
- 東京大学卒業、米国ハーバード大学大学院修了
- 丸紅株式会社、読売新聞政治部、マッキンゼー社

●国会議員歴●

- 1993年 7月 第40回衆議院選挙に初立候補しトップ当選(以来、栃木5区より7期連続当選)
- 2002年10月 外務副大臣
- 2003年 9月 国務大臣(沖縄・北方、科学技術、IT担当)
- 2008年 8月 金融・行革担当大臣
- 2009年 9月 自民党栃木県連会長
- 2011年 9月 自民党政務調査会長
- 2012年12月 経済産業大臣
- 2014年 9月 自民党選挙対策委員長

比例代表も自民党へ

届けよう
あなたの思い
投票で



栃木県選挙イメージキャラクター